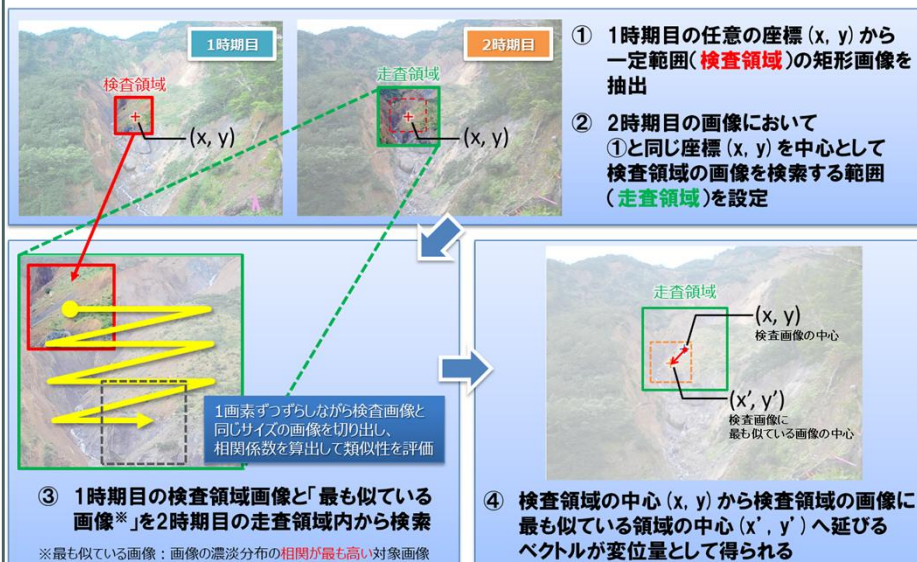


斜面監視画像解析プログラムの工事安全対策への活用事例

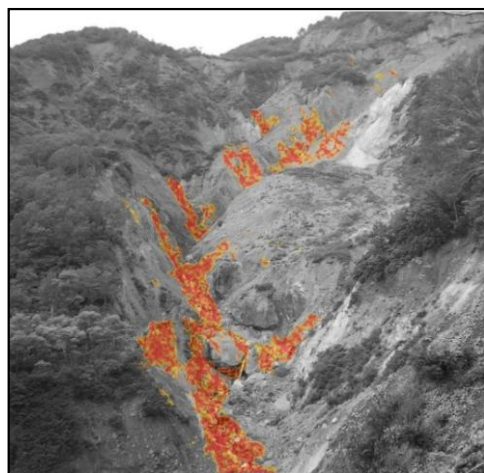
松本砂防事務所では姫川水系浦川上流の金山沢源頭部における土砂移動状況を把握し、今後の土砂災害対策及び危機管理対応に資するため、効率的な観測計画検討及び斜面監視を行ってきました。その中で導入した斜面監視システムの画像解析プログラムが能登半島地震の緊急復旧工事において斜面変状モニタリング（DX監視モニタ）として工事の安全対策に活用されました。

画像解析の手法概要

1. 局所画像探索による斜面変位の検出



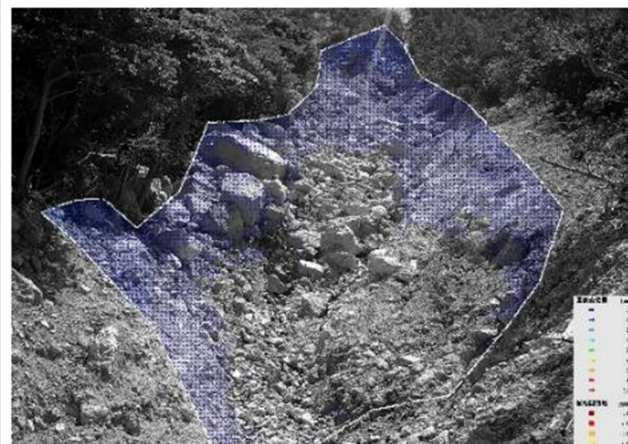
2. 相関解析による地表面かく乱領域の検出



金山沢源頭部崩壊箇所

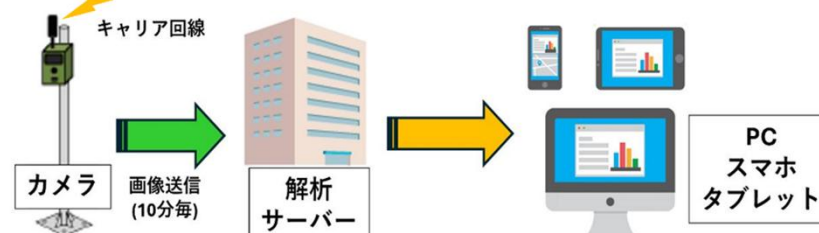
- ① 2時期の画像の濃淡について相関を解析する
- ② 相関が低い場所を地表面かく乱領域として検出する

＜工事名＞令和6年度能登半島地震地すべり(曾々木・渋田)緊急復旧工事
＜活用企業＞株式会社 大林組
＜開発企業＞国際航業 株式会社



DX監視モニタ解析画像

画像を撮影
↓
画像を解析
↓
土砂移動情報として通知！



DX監視モニタ概要

能登復興事務所公表資料を一部加工